

つぶやきまとめ一住まい関連

能登半島地震(3月25日)					中越沖地震(7月16日)					備考
月日	性別	年代	場所	つぶやき	月日	性別	年代	場所	つぶやき	
4月7日	女	20-30	キャッスル真内	風呂はこの避難所の近くで入っている。避難所のお風呂は壊れて使えない。	7月20日	女	70-80	赤田避難所	お風呂に入れていない。家は黄紙を貼られている。家中がぐしゃぐしゃで大変。物資は足りているという。	
4月7日	女	70	サンセットビュー	病気(感染症)の治りかけの状態だが、ずっと部屋にこもっていて、外に全く出ていない。早く家に帰りたい。	7月21日	女	60	高町	体育館の生活は家族に遠慮してしまう。病気が多いから。	
4月8日	女	50	サンセットビュー	家の片付けの途中で、そうとうお疲れのようである。なかなか片付けが進まないし、これから修理や分別をしないとけない。	7月20日	女	80	赤田避難所	足が神経痛であまり動かない。家はぐしゃぐしゃだが、片付けに帰ることができない。	
5月5日	女	80	穴水仮設談話室	引越したいけど、なかなかできないようです。タンスなどもまだ壊れた家から取り出せずに、ボランティアの方も中には入れないルールみたいで、困っていたようでした。	8月4日	男	80	第二体育館	家は全壊。家の中に入れないから、着るものがなく大変だった。	
5月5日	女	80	穴水仮設談話室	調理場が狭くて、まな板、調理器具が使えない。床に新聞を敷いて、その上にまな板を置いている。	8月4日	女	60	第二体育館	(仮設トイレにて)⇒プッシュだかなんだかわからないけど、ちゃんと日本語書かないと年寄りにはさっぱりわからんよ	
5月5日	女	60	穴水仮設談話室	金沢に行くか、残るか考え中。もう年だし、金沢に行けば子どもも友達もいるから金沢に行こうか考えてしまう	8月4日	?	?	第二体育館	家が全壊だったが、ここまでくれば家への諦めもつくがこれからは不安だ	
7月1日	女	70	鹿磯集落集会所	大工さんが忙しくて修理ができない。仮設は2年間だから、プレッシャーがあると思う。家が再建できない人もいる。	9月22日	女	60	?	仮設に2年いてそれからどうしようか。仮設くらいの大きさの一間の家を建てるか、娘か息子の世話になるか…。とりあえず、2年元気でいて(元気じゃなくなると老人ホームに入らなければいけないので)、老人ホームには入りたくない。	
7月1日	女	70	鹿磯集落集会所	生まれ育った場所はね、ずっと家が續いていたのに、今じゃ地震で更地になってしまったんや。涙出るわ。	9月22日	女	60	?	家は建て直す予定。仮設は2年しか居られないので、1年くらいで出たい。老人ホームに入ろうと思ったが、10万円くらいかかるし、年金ももらっているが、とても払えない。	

つぶやき比較－仕事関連

能登半島地震(3月25日)					中越沖地震(7月16日)					備考
月日	性別	年代	場所	つぶやき	月日	性別	年代	場所	つぶやき	
4月7日	女	80	キャッスル真内	昭和の頃に行っていた農業をしながらの暮らしがのんびりしていてよかった。	7月20日	女	80	第二体育館	小さい頃から畑仕事をやってきた。嫁に来てからも畑仕事ばかり。今は機械化が進んで楽だけど昔は大変だった。	
4月7日	男	70	キャッスル真内	戦争中、父親が亡くなって、兄弟6人を大学へ行かせるためにさまざまな仕事をしていた。中学の時分から働き始めて、ほとんど学校に行かなかったが、卒業はした。	7月21日	男	60	ラピカ	稲を作っている、桃を作っている、農業は大変だがやりがいがある。	
4月8日	女		サンセットビュー	もうじきワカメの時期だが今年は採りに行けない。普段は個人でワカメを売っている。	7月20日	女	80	第二体育館	息子が見てきたら野菜が大きくなっていた。もったいないよね～。家で何もしていないより体にいいから畑仕事をしている。	
5月5日	男	70	穴水仮設談話室	東京、京都、大阪、仙台といろいろな料亭を周ったが、バブルがはじめてレストランにあった。	8月4日	男・女	50-60	第二体育館	畑の手入れをしてない。草抜きを手伝って欲しい。	
6月30日	男	70-80	道下仮設集楷書	元船乗り。荷物を積んだり降ろしたりをしていた。力仕事だから体は丈夫じゃないといけない。	9月22日	男	80		若い頃冬は東京(入谷)、千葉(稲毛、北●)とかで建設の仕事を行っていた。	
8月24日	女	50	穴水仮設談話室	朝パートに出かける。談話室での手芸教室などはほとんど午前中だから参加できない。この震災で人生が変わった。家も仕事もなくなって。	9月22日	男	80		昔は鍛冶屋をしていて、シベリアに行った。シベリアでは針を刺すような寒さだった。その後は市役所に勤めていた。	

つぶやき比較—その他

能登半島地震(3月25日)					中越沖地震(7月16日)					備考
月日	性別	年代	場所	つぶやき	月日	性別	年代	場所	つぶやき	
4月7日	女	70-80	キャッスル真内	お祭りの話をした。3月25日はカキ(貝)祭りのシーズン。能登のカキはゆうめいfで全国に送られている。7月には夏祭り。屋台が左右に立ち並び、その間を馬がパカパカ歩いていく。人も乗っていて、その後ろを武士みたいな格好(袴をはいたり)の人がつんだって歩いていく。	7月20日	女	80	第二体育館	京都の祇園祭りの話や御所の話をしてました。京都に何度か旅行で行ったことがあるらしく楽しそうに思い出を話してくださいました。	
5月5日	女	60	穴水仮設談話室	仮設のお友達に、さっき取ってきた山菜を渡しに来た。山菜は来迎寺あたりから、まだ奥に行ったところの山でとってくる。家の庭にも山菜を植えている。ワラビ、ゼンマイとか。塩漬けにして食べている。	7月20日	女	70	第二体育館	原発は建設するときは気になったが、建てた後はそんなに気にならなかった。今回の地震では放射能漏れがなくて安心した	
5月5日	女	60	穴水仮設談話室	報道が若干わずらわしい。父も少し嫌がっている。見世物ではないんだから、と。	8月4日	夫婦	50-60	第二体育館	盆前ということもあって、孫の相手や孫の喜ぶ虫などの世話があり、片付けが手につかない。	
6月30日	女	70	鹿磯集落集会所	ボランティアが来てくれてうれしい。若い人と話す元気になる。雨が降るとひまになってしまう。	9月22日	男	70	第二体育館	大分落ち着いてきたこともあり、ボラセン等に物を頼むことに少し遠慮しているらっしゃるようだった	